様式第一から様式第四までを次のように改める。

様式第一（第五条第一項関係）

人工衛星等の打上げに係る許可申請書

年　　月　　日

内閣総理大臣　殿

（郵便番号）
住　　所
氏　　名　　印
（法人にあっては、名称）
連 絡 先

下記のとおり、人工衛星等の打上げの許可を受けたいので、人工衛星等の打上げ及び人工衛星の管理に関する法律第４条第２項の規定により、申請します。

記

人工衛星の打上げ用ロケットの設計（別紙１）又は型式認定番号		
打上げ施設の場所、構造及び設備（別紙２）又は適合認定番号		
ロケット打上げ計画（別紙３）		
人工衛星の打上げ用ロケットの型式、機体の名称及び号機番号		
人工衛星の打上げ用ロケットに搭載される人工衛星の数並びにそれぞれの人工衛星の名称、利用の目的及び方法	人工衛星の数：	
	（名称）	（目的及び方法）
人工衛星等の打上げに係る業務を行う役員の氏名（申請者が法人の場合）		
人工衛星等の打上げに係る業務を行う使用人の氏名		
法第５条に定める欠格事由の該当有無	□　有　　□　無	

備考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
２　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。
３　人工衛星等の打上げ及び人工衛星の管理に関する法律施行規則第５条第２項各号に掲げる書類を添付すること。

（別紙１）

人工衛星の打上げ用ロケットの設計

１　概要

主要諸元	
型式（※１）	
機体の名称（※２）	
段構成	
補助ブースタ等の有無及び本数	
全長（m）	
直径（代表径）(m)	
全備質量（ｔ）（人工衛星を除く）	
誘導方式	
飛行中断措置の方法	

※１　型式とは、機体形態の別を考慮しないロケットの型式を指す名称をいう。例：Ｈ―ⅡＡ
※２　機体の名称とは、機体形態の別により異なる名称をいう。例：202型

衛星フェアリング	
名称	
全長（m）	
外径（m）	
質量（ｔ）	
主要搭載電子装置	

各段等の詳細（必要に応じ補助ロケット等※の諸元を追記すること）				
	第　　段			
全長（m）				